

らしく、環境にやさし

環境にやさしい 「8つの行動」を実践しよう。

私たちは、「地球を守る」
今の私たちと未来の世代
家庭や企業、地域の経済

1 道民一人一日 10%(1.1kg)の 二酸化炭素を減らそう。

私たちは一人一日あたり家庭から約11kgのCO₂を排出しており、みんなで毎日欠かさず10%削減すると北海道地球温暖化防止計画の削減目標の約3割をカバーできます。

- 暖房温度を1°C以上上げるなど電気・ガス・灯油などの使用量を減らす。
- 自動車の利用を控えたり、駐車時のアイドリングストップなどエコドライブを行う。
- 買い替え時には、低公害車や省エネルギー家電製品を選ぶ。など

2 オフィスや事業所の 省エネルギーや省資源を すすめよう。

- ウォーム・ビズやクール・ビズなど控えめな冷暖房や節電を行う。
- 省資源や省エネルギー型の環境にやさしい機器や商品などを購入する。
- 製造工程での廃棄物の再生利用に努めるゼロエミッションを行う。など

5 資源を地域内で循環する 地産地消をすすめよう。

- 地域の産業や特色を活かすなど、地域ぐるみの資源循環の取組を行う。
- 地域のバイオマスやエネルギー資源を利用したまちづくりを進める。など

6 北海道をきれいにする 清掃活動に参加しよう。

- 町内会、自治体、NPOなどで実施している清掃活動に参加する。
- 空き缶やたばこなどごみのポイ捨てはしない。など

いライフスタイルを。

「もったいない」「自然と共生する」という3つの心をもって**環境にやさしい「8つの行動」**を、のために、今日からその第1歩として始めましょう。こうした環境にやさしい行動は、や活性化にも役立ちます。

環境にやさしい「8つの行動」の具体的な行動内容や取組効果などについては、
北海道のホームページで公開している『道民・事業者のための環境行動の手引き』をご覧ください。
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/kss/top_page/declaration.htm

3 道民一人30本 植樹運動を実践しよう。

私たちは、呼吸により生涯で6.4トンのCO₂を排出しており、これをオフセット(相殺)するためには、一人30本の植樹が必要です。

- 結婚や子ども誕生記念などさまざまな機会に植樹活動に参加する。
- 自宅の庭や所有地に木を植えたり、植樹イベントを企画・開催する。など

4 道民一人一日10% (80g) のごみを減らそう。

私たちは、一人一日あたり家庭から約800gのごみを出しておおり、みんなで毎日10%減らすと北海道廃棄物処理計画の削減目標が達成できます。

- 家庭での食べ残しを少なくし、生ごみは自分で堆肥化するなど再利用に努める。
- 買い物の際は過剰包装を断り、マイバッグを持参する。
- ごみの分別を徹底し、紙やプラスチックなどの資源リサイクルを実践する。など

7 自然のすばらしさにふれ、 身近な川や湖などを守る 環境保全活動に参加しよう。

- 自然観察会やバードウォッチングなど自然との親しみ・ふれあいをすすめる。
- 高山植物を探らないなどルールやマナーを守って自然を楽しむ。
- 住民参加型の環境モニタリングや水環境保全講習会に参加する。など

8 環境と調和した農林水産業や 観光業をすすめよう。

- 有機農業や農薬・化学肥料を必要最小限にとどめるクリーン農業に努める。
- 伐採跡地への植林などの林業再生や在来魚介類の種苗放流などに取り組む。
- ホテルや旅館における省エネルギーの取組やエコツーリズムなどを進める。など